



市政羅針盤

市政運営の方針を分かりやすくお伝えします。

☎秘書課 ☎ 36-7117

今月のテーマ「リニア中央新幹線工事と大井川」について

去る10月17日、太田国土交通相はJR東海が2027年の開業を目指す「リニア中央新幹線」(東京～名古屋)の工事実施計画を認可しました。翌週には柘植JR東海社長が、認可を報告するために川勝知事を訪ね「工事の安全、環境保全、地域との連携の3点を丁寧にやる姿勢を伝えた」と報道されています。今後JR東海は、地元関係者を対象とした説明会を開催するなど、建設工事の手続きに着手することになります。

しかし、この工事は水資源をはじめ、環境に与える影響の大きさが指摘されており、今般の認可は、地域住民に対して納得のいく説明がないままの「見切り発車」と言わざるを得ません。とりわけ、南アルプスに源を発する大井川の流量減少は、流域住民の生活に直結する重大な問題です。これまでも、大規模なトンネル工事によって周辺の井戸が枯れ、滝が枯渇した事例がいくつも報告されています。リニアの山梨実験線でも、トンネルの掘削に伴い多数の水枯れが発生しました。こうした実例があるにもかかわらず、南アルプスの地下1,000mの掘削工事において「環境保全」は可能なのでしょうか。

大井川の水は命の源です。リニアが走っていない現在でも、大井川の渇水期には飲料水・農業用水・工業用水の取水制限が行われています。だからこそ私は「大井川の水は大井川へ戻す」ことを最優先に訴えてきました。しかし現時点でもJR東海は、大井川へ戻すための工法や流量減少が発生した際の対応について、具体策を提示していません。具体策提示に関する覚書の締結をJR東海に申し入れましたが、色よい返事は得られませんでした。今後も私は、大井川流域の9市2町と連携し、JR東海に対し大井川の水の具体的な保全対策を着工前に提示することを粘り強く求めています。

工事が進捗してから後悔しても、自然環境も水も取り戻すことはできません。子どもたちの世代に豊かな大井川の恵みを残すには、地域住民が声を上げることが必要です。



南アルプス工事予定地視察



みんなのひろば

川根文化センターチャリム21で開催される、障害者の皆さんが出演するチャリティーコンサート12月21日(日)午後1時～3時に来てみませんか。



事前練習の様子

10回目となるこの催しには、市内外から幅広い年代層の出演者が約100人集います。

友人から、障害のある息子さんに「太鼓を叩かせてほしい」と頼まれたのが17年前。生き生きと太鼓を叩く姿を見て、もっと参加できる人を増やしたいと思い、始めたコンサートです。

今では、太鼓以外にもダンス・ピアノ演奏・剣舞など、さまざまな発表を披露できる場になりました。参加してみたい人はぜひご連絡ください。

☎金谷大井川川越し太鼓保存会 和田光則
☎ 090-7602-9868

空の豆知識ソラマメ vol.20 航空機の離着陸方向がわかる!?

富士山静岡空港の滑走路の西端に「吹流し」が設置されているのをご存知でしょうか。「吹流し」は、地上での風向きと風速を判断する助けになります。



富士山と吹流し

航空機は、原則的に風に向かって離着陸するので、この「吹流し」を見ると航空機の離着陸する方向が分かります。空港を訪れたときに確かめ、就航先への旅に思いをはせてみませんか。遠い地を近くに感じられる空の旅も、快適で良いものです。

☎空港振興課 ☎ 36-7127

《富士山静岡空港 時刻表》

富士山静岡空港ホームページ (<http://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/>) または市役所本庁舎・各支所で配布している「富士山静岡空港総合時刻表」をご覧ください。